

2022年1月30日 NO.57-5

《開会 午前10時30分》		— 礼拝式順序 —	
※は一同ご起立下さい。		司式	吉田謙牧師
		奏楽	K姉妹
前	奏		
礼拝への招き	コリントの信徒への手紙一 15章54節後半～55節		
挨拶			
※賛美	詩編歌 121 (1)		
祈	禱		
罪の告白			
静	思		
赦しの宣言			
平和のしるし		— 神の招き —	
照明の祈り			
聖書朗読	ヨハネによる福音書 11章17節～27節 (新約189頁)		
説教	「わたしは復活であり、命である」		
祈	禱	吉田謙牧師	
静	思	— 神の言葉 —	
※賛美	111 (1) (讃美歌21)		
信仰告白	ウエストミンスター小教理問答 問38 (週報裏面)		
使徒信条			
献金	K兄弟・K姉妹・K姉妹		
執り成し		吉田謙牧師	
主の祈り	(週報裏面)	— 感謝の応答 —	
※頌	栄 29 (讃美歌21)		
※祝福と派遣	吉田謙牧師		
※アーメン三唱	40-5 (讃美歌21)		
報告	礼拝当番 N執事・G姉妹	— 派遣 —	

※体調のすぐれない方は座席についたままで礼拝にご参加ください。

《罪の告白と赦し》

罪の告白への招き

司式 罪人である私たちを、神様はなお憐れみをもって招いておられます。
ですから、今、私たちは、神様の御前に入るにあたって、
自らの罪を、へりくだりと信仰をもって、神様に正直に告白いたしましょう。

罪の告白

司式 一同で罪の告白をいたします。

一同 とこしえにいます父なる神よ。

私たちは御言葉を悟らず、不信仰に傾き、
自分の力によっては御心にかなうことのできない
罪人であることを告白します。

今、あなたの御心を痛めたことを悔い、
あなたの憐れみを呼び求めます。

どうか、御子イエス・キリストのゆえに、
私たちをお赦しください。

そして、聖霊の導きによって
正しい道を歩むことができる者とならせてください。

司式 しばらく目を閉じて、一週間の歩みを振り返り、それぞれ犯した罪を思い起こしましょう。そして、その罪を心から悔い改め、その赦しを神様に願い求めたいと思います。しばらく心静まる時間を持ちます。（４０秒）

赦しの宣言

司式 良き知らせを聞きなさい。

だれが罪を裁き、罰を与えることができるでしょうか。
律法をつくられたお方、律法を完全に守られたお方、
イエス・キリストお一人だけです。しかしこのお方は、私たちの罪のために
十字架にかかり、罪に勝利して復活されました。いまも世界を支配し、
いまも私たちのために執り成しの祈りをささげておられます。
キリストにある者はだれでも、新しく造られた者です。
古い命は過ぎ去り、新しい命による歩みが始まりました。
あなたがたの罪が赦されたことを信じ、平安でありなさい。

一同 アーメン。

平和のしるし

司式 神がキリストにあって私たちを赦してくださいました。

私たちも互いに赦しあいましょう。

主イエス・キリストの平和があなたがたと共にありますように。

一同 アーメン。

今日の集会

- ◇教会学校(オンライン併用) 9:30~10:15
 〈司会〉 M先生
 〈お話〉 U先生
- ◇成人学級 10:00~10:20
- ◇奉仕前祈祷会 10:20~
- ◇定期会員総会 礼拝後

《前週統計》

祈禱会・求道者会・教会学校はネット併用で開催

2022/1/23		男性	女性	男児	女児	合計	
集	礼拝	11	15	2	3	31	
	祈禱会	1	0	0	0	1	
	求道者会	1(4)	0(7)	0	0	1(11)	
	オリキッズ	—	—	—	—	—	
会	礼拝の恵み	—	—	—	—	—	
	統	成人科	6	6	—	—	12
		幼稚科	4(1)	3(1)	1(0)	2(0)	3(0)
		小学生	—	—	1(1)	0(0)	1(1)
		中高生	—	—	0(0)	0(0)	0(0)
計	献金	礼拝		32,000	0	0	
	教会学校			2,000	0	0	

今週の集会

- ◇祈禱会 2月2日(水) 午前10時30分～ オンライン併用 詩編の学び
- ◇相談日 2月2日(水) 午後2時～5時 牧師相談日
- ◇求道者会 2月3日(木) 午前10時30分～ オンライン併用 (家庭集会と合流)

次週の集会 (2/6)

- ◇教会学校 〈司会〉 U先生
 (ネット) 〈お話〉 K先生
- ◇成人学級 〈担当〉 吉田謙牧師 午前10時～10時20分
- ◇礼拝 〈説教〉 吉田謙牧師「涙を流されるキリスト」
 〈聖書〉 ヨハネによる福音書 11章 28節～37節
 〈旧約聖書〉 簡易礼拝のため省略
 〈新約聖書〉 簡易礼拝のため省略
 〈讃美歌〉 詩編歌 121・510(21)・24(21)
 〈司式〉 吉田謙牧師 〈奏楽〉 K兄弟
 〈献金〉 T姉妹・S姉妹・T姉妹
 〈礼拝当番〉 S執事・K姉妹
- ◇年報作成奉仕(中会配布分) 礼拝後 ◇教会学校教師会 年報作成奉仕後
- ◇小会 午後1時30分～ *聖餐式は中止です。

お知らせ

- ◇本日礼拝後に定期会員総会を開催する予定ですが、もし定足数(25名)に満たない場合は、2月27日に延期いたします。
- ◇大阪府にまん延防止等重点措置が適用されているため、基礎疾患のある方や公共交通機関を利用して来られる方は極力自宅で礼拝を捧げるようにして下さい。また礼拝に出席する際には必ずマスクを着用し、一階でアルコール消毒をして下さい。また密集を避けるため基本的には一つの机に二人ずつ座るようにして下さい(家族は例外)。
- ◇ラジオ伝道番組「キリストへの時間」(ラジオ関西 558KHz 日曜日午前7時30分～45分)を聞きましょう。2月6日放送予定:韓相眞先生(山本伝道所)「思い悩むな」
- ◇掲示板
 - *夫婦リトリート(オンライン)の案内が届いています。2月23日(水・祝)10時～15時30分
 - *西部中会 世と教会に関する委員会より 2.11集会の案内が届いています。
 日時:2月11日(金)午前10時～12時 講師:松谷暁介先生(金城学院大学宗教主事)
 講演「恐れからの自由ー香港と中国大陸のキリスト者の信仰の証しに学ぶ」

オンライン併用 → <https://youtu.be/ByEisMs1ltI>



1月の祈禱課題

- ①新しい年の歩みのために。 ②会員総会のために。 ③闘病中の方々を覚えて。
④愛する者を天に送り、悲しみの中にあるご遺族のために。
⑤結婚された兄弟姉妹のために。
⑥川瀬弓弦先生のハンガリー宣教のために。 ⑦但馬みくに伝道所の新会堂改修工事のために。
⑧滋賀摂理教会の牧師に就職された金原堅二先生のために。 ⑨関西地区伝道協議会のために。
⑩神学校のために。 ⑪求道者の方々を覚えて。 ⑫川島利子姉妹のために。
⑬新型コロナウイルス感染症予防のために。 ⑭年間教会標語「教会に生きる喜び」
⑮豪雨災害、大阪北部地震、北海道地震、熊本地震、東日本大震災の復興のために。
⑯滋賀摂理教会・千里山教会・園田教会・神戸長田教会・恵泉教会・板宿教会・南与力町教会のために。
⑰1月生まれの方のために。

今月の掃除当番 男子会

【本日の聖書日課のテーマ】「新しい神殿」

旧約聖書 歴代誌上29章6節～19節：神殿をきよめる

新約聖書 マルコによる福音書1章40節～45節：重い皮膚病の人を癒す

なぜ主イエスの癒しの活動は、悪霊つきと呼ばれる人々や皮膚病を病む人、からだの不自由な人に集中していたのでしょうか。彼らがユダヤ社会でどれほど人々に恐れられ、忌み嫌われていたかを知らなければ、この問題は分からないでしょう。彼らの負う困難な重荷は、神の呪いに関係づけられました。神の名のもと、社会から葬り去られるのです。そんな現実の中で、重い皮膚病の男が主イエスに近づいたということに、感動を覚えずにはおられません。彼は一線を踏み越えたのです！

「御心ならば、わたしを清くすることがおできになります」と言う彼は、ずっと疎外され続けてきたであろうに、なお、自分が清められる可能性を信じたのです。謙遜でありながら大胆です。彼は自分の人生を決して投げていない。あきらめていないのです。

主イエスはこの信仰に心を揺さぶられます。内臓を衝き動かされたのです。彼の「御心ならば」という願いをそのまま受けて、「よろしい」（＝私はそう意志する）と言い、手を伸ばして彼に触れました。主イエスもまた一線を越えるのです。主イエスが触ったことは、神の手が彼に届いたということでしょう。神が自分の人生に触れてくださったのです。

「すぐにその人を立ち去らせようとし、厳しく注意して」というのはなぜでしょうか。これは非常に強い表現です。「絶対誰にも口外するなよ」と脅しつけ、追っ払ったという印象さえ受けます。奇跡を言い広められて大騒ぎになり、いわゆる御利益を求める人が押し寄せ、主イエスが真に求める神への信仰が伝えられなくなってしまうからでしょうか。他の癒しの箇所ではこの説明で十分かもしれません。しかし、この箇所の強い表現には、それ以上のニュアンスがあるのではないかと思います。主イエスは、この人を守ろうとしたのではないのでしょうか。騒ぎの渦中で持ち上げられ、次に落とされ、再び追い払われと、社会に翻弄されて苦しむことのないように。一人の尊厳ある人間として、社会に戻って健やかに生きていけるようにと。それを最優先したのではないかと。

主イエスにとって伝道とは、出会った一人の人間を救い、愛し、守り続けることです。

99匹を置いて1匹を捜しに行く羊飼いに、1匹の救出を宣伝に使い、大勢を集めるなどという戦略はおよそ無縁でありましょう。むしろ自分の関わりを隠そうとさえするので。主イエスは、大勢集めることより、一人の人に救いが貫徹すること、一人の人に神の国がなることを求めます。ですから教会の伝道も、ただ一人のためになされるのです。祈り願う一人に「よろしい」と手を置いてくださる主イエスのタッチを運んでいくかのように。

ウエストミンスター小教理問答

- 問38 信者は復活の時、キリストからどんな祝福を受けるか。
- 答 信者は復活の時、栄光あるものによみがえらせられ、さばきの日に、公に受け入れられ、無罪を宣言され、永遠に全く神を喜ぶことにおいて、完全に祝福される。

使徒信条

われ天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
われはその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、処女マリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、
三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、
全能の父なる神の右に座したまえり、
かしこより来りて生ける者と死ねる者とを審きたまわん。
われ聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、
罪の赦し、身体のよみがえり、永遠の生命を信ず。アーメン。

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくは、み名をあがめさせたまえ。
み国を来らせたまえ。
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らを、こころみにあわせず、悪より救い出したまえ。
国と力と栄えとは、
限りなく、なんじのものなればなり。アーメン。